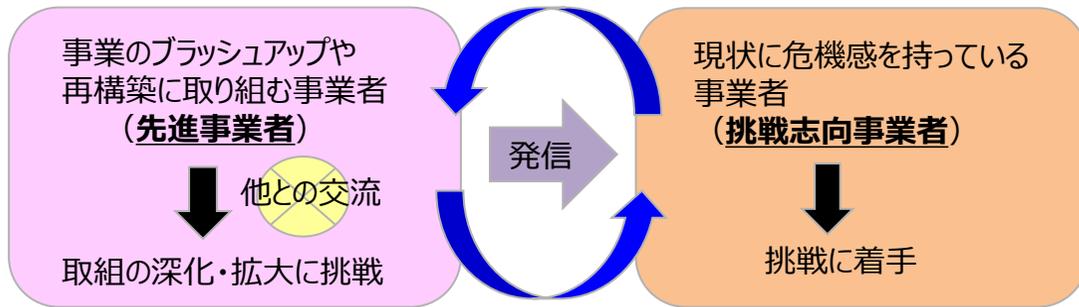


関西伝産WAチャレンジプロジェクト

地域経済の重要な担い手である伝統的工芸品産業は従来からの社会経済の変化に加え、足下ではコロナ禍の影響を受け、大変厳しい状況に直面しているが、伝統の技術等を活かして事業のブラッシュアップや再構築に挑戦する事業者等も多数存在している。近畿経済産業局では、こうした**事業者等の取組を発信**するとともに、こうした**事業者間の交流を後押し**することで、互いに気づきを得て、**次の挑戦を促す仕組みを構築**。さらに伝産事業者等の挑戦を**補助金等**を活用して強力にサポート。ここで生まれた取組を発信し、**他の事業者の挑戦を生み出す好循環を目指す**。

事業イメージ



近畿経済産業局 × 地方自治体 × 中小企業基盤整備機構

事業内容

先進事業者	挑戦志向事業者
交流会（伝産サロン）	
伝産男子。女子。／伝産XOO、事例セミナー	
	伝産異業種展開勉強会
伴走サポート（補助金等施策活用）	

プロジェクトの取組内容

①関西最先端の伝統産業事業者の集い（伝産サロン）開催

- ◆ 成功事例を持つ先進事業者が互いに刺激を与え合い、気づきを得る「交流」の場を提供。
- ◆ 2021年度は10社参加のクローズドで試行（21年12月、22年3月、22年春）した。
- ◆ 参加者のニーズに応じて、工房見学等も実施。



サロン開催の様子



工房見学

②伝産男子。伝産女子。

- ◆ 伝統技術を高め、意欲的にものづくりに取り組む、関西の若手職人を紹介。これまでに9事例紹介。（当局ウェブサイト参照）



京扇子職人の佐野様、山本様

③伝統産業の技術×〇〇

- ◆ 産地内外のプレイヤーを取り込み、シナジーを生み出すことで伝統技術を後生に引き継ぐことに挑戦する関西の事業者を紹介。これまでに6事例紹介。（当局ウェブサイト参照）

伝統産業 × 〇〇